



時代を動かした人たちは
何を学んだのか？

Why did these people who changed the course of history study Buddhism?

なぜ

チカラ

「why」は、チカラだ。

変化が速く、正解がすぐ古くなる時代。
迷い、不安、判断の前で、
自分を見失わず、
その本質を見つめるために。



世界を切り拓いた

偉人たちが拠り所とした、仏教の思想

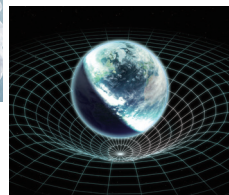
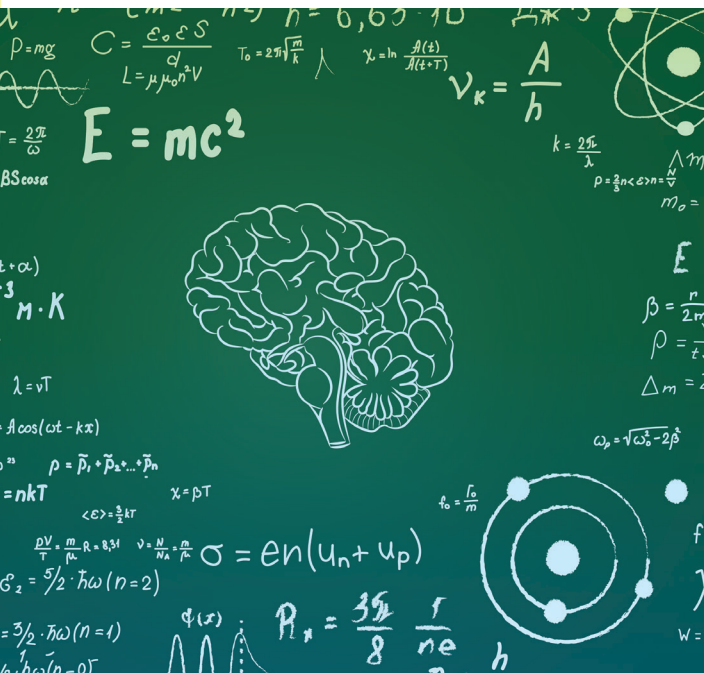
固定観念を捨て
世界を見つめる。

約2500年前、ブッダは「世界は常に変化する(諸行無常)」「すべてはつながっている(縁起)」と説きました。固定観念を捨て、ありのままの世界を見つめること。その視点が、偉人たちの歴史的な発見や独創的な表現を生み出す大きな支えになったのです。

デザインの裏側にある 引き算の美学。

スマートフォンを世に広めた 世界的IT企業の創業者

世界にスマートフォンを広めたIT企業の創業者は、日本の禅宗の僧侶を師と仰ぎました。そこで学んだことは、「無駄なものを削ぎ落とし、本当に大切なものだけを残す」という仏教の教え。この「引き算」の視点があったからこそ、誰でも直感的に使える、究極にシンプルなデザインが生まれたのです。



相対性理論を提唱した 世紀の天才物理学者

相対性理論を唱え、「 $E=mc^2$ 」という数式を導き出した天才物理学者は、仏教の「原因があるから結果がある」という考え方が、科学の合理的な視点と重なることに注目。宇宙の真理を探究する者として、その思想に深く共感していました。

宇宙のナゾも 仏教と通じる。

時代を超えた

仏教思想

が、

現代にもたらしたもの

とは？

ありのままの姿を描き出す。

日本が世界に誇るアニメ映画の巨匠

日本を代表するアニメ映画監督の作品には、仏教的な世界観や仏教美術のイメージが色濃く反映されています。泣いたり怒ったりする、人間らしいありのままの姿こそが美しい。仏教から学んだその視点があったからこそ、日常の何気ない一瞬をリアルに、そして温かく、描き出すことができたのです。



『吾輩は猫である』の作者として知られる、日本近代文学の文豪

日本の近代文学を確立した文豪は、若い頃に禅の修行に励み、その後の人生においても仏教から大きな精神的影響を受けました。孤独や葛藤に悩む人々を描き続け、自身も深い苦悩を抱えていた彼は、その救いを仏教に求めたのです。

視点を変えると
本質が見える。

仏教思想がひらめきのヒントに。

日本人初の世界最高峰の学術賞に輝いた物理学者

ミクロの世界を解き明かした天才物理学者は、「すべてはつながり、移り変わる」という仏教の思想に共鳴していました。この仏教的視点からの発想が、「瞬時に他の粒子に変化する素粒子(中間子)」という歴史的な大発見につながったのです。



偉人たちを支えたのは、物事の本質を突く思想。
彼らが魅了された仏教の精神性や世界観は、
いま、大谷大学の真宗学科・仏教学科の学びに息づいています。

多様な価値観に触れ 社会の複雑な問題の本質を追究する

「思考軸」をつくる



「根拠」を 自分の目で確かめる。

約2500年前から伝わる仏典などに直接アプローチし、根底にある思想を読み解きます。一次情報に当たり自ら思考する経験は、AI時代を生き抜くための確かな知性を育みます。

「対話」で 新たな視点に出会う。

少人数のゼミでは、自分の内なる思いを言葉にして、多様な他者と対話を重ねます。正解のない問いに仲間と共に向きあうなかで、一人では気づけなかった新しい視点が得られます。



高嶋 寧音

真宗を基礎から学べる環境と、志を同じくする仲間がいることに惹かれて入学しました。授業や宗教行事、一泊研修を通して、大谷派教師としての心構えを身につけました。



東 はるの

大阪大学で初期仏教を学び、真宗学との繋がりに興味をもち、現在は大谷大学で学んでいます。大谷派教師資格の取得だけでなく、自分の興味を追究する学びができています。



川那邊 正

学校教育・教育行政職を経て大学院へ進学し、『教行信証』を学びました。清沢満之をテーマに修士論文を執筆。現在も聴講生として学びつつ「住職仏教コラム」で発信しています。

世代を超えた学生が 集い、学び合う。

大谷大学のゼミでは、年齢も背景も異なる多様な学生たちが共に学んでいます。キャリアを中断して学び直しに来る人もいれば、定年後に“心の正体”を求めに来る人も。世代も経歴も超え、互いに一人の人間として問いかけ対話を重ねることで、学びはより一層深いものになります。人生経験豊かな先輩たちとの交流は、あなたの視野を大きく広げてくれるはずですよ。





国際フィールドワーク

宗教の多様性に触れ
グローバルな視点を養う。

国際フィールドワークでは、アメリカ・ハワイを訪問予定。事前講義ではハワイにおける仏教の歴史を学び、現地では寺院やキリスト教会を訪問します。門徒の方々や英語で対話を重ねるなかで、多文化社会で仏教思想・文化がどのように息づいているかを体感し、グローバルで多角的な視点を養います。

Student Voice

異なる文化の中でも、仏教が人々の生き方やつながりを支えていると実感しました。現地での交流や講義を通して、その広がりや伝え方の難しさ、そして可能性を学びました。



たぎ

教室での学びから VUCA^{*}を生きる



仏教ゆかりの地 フィールドワーク

先人たちの足跡を辿り
時を超えて『原点』に出会う。

人々の暮らしに仏教の思想や文化が息づく京都。比叡山などの史跡を巡り、先人の足跡を辿ることで、教科書では得られない深い気づきを得ます。さらに海外研修ではインドへ。現地の人々との交流や祈りの文化に触れ、仏教が今も生き続けていることを体感します。

Student Voice

インドの宗教文化に触れ、日本との違いに驚きました。言葉が通じなくてもお経でつながる体験や、世界中から人々が集う場で、仏教の広がりを実感しました。



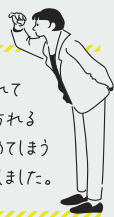
現代臨床フィールドワーク

社会の生きづらさに触れ
答えのない問いに向きあう。

刑務所や拘置所の現場、^{きょうかいし}教誨師による講義を通して、出所後の生きづらさや社会とのつながりの難しさに触れます。一人ひとりの背景にある孤独や貧困、人との関係性に向きあい、仏教の視点から、再び社会とつながり直す道を考えます。

Student Voice

当初は、犯罪者が国民の税金で衣食住を保障されていることに疑問を感じていました。しかし実際に現場を訪れると、想像以上に自由がなく、刑務所に居場所を求めてしまう人の孤独や生きづらさに気づき、問題の根深さを実感しました。



大学を飛び出し、 力へ昇華する。

※VUCAとは?

Volatility(変動性)、Uncertainty(不確実性)、Complexity(複雑性)、Ambiguity(曖昧性)の頭文字をとった造語。変化のスピードが速く、未来予測が困難で、複雑に絡み合い、正解が見えない世の中を意味する。



医療・介護 フィールドワーク

答えのない命の現場を通して
いかに生きるかを学ぶ。

医療や介護の現場を訪れ、病や生死と向きあう方々と対話する、医療・介護フィールドワーク。教科書にはないリアルな苦悩や課題に触れ、仏教をもって何ができるかを考えます。仏教を学ぶとは、生き方・あり方を学ぶことであり、ときに救いになることを肌で感じとります。

Student Voice

医療・介護フィールドワークでは、講義だけでは学べない貴重な体験ができます。認知症の方のご家族や緩和ケア病棟の患者さんの話を聞き、生死についてあらためて考えるようになりました。



「人間とは何か」や「自分軸」の確立。
その核心に迫るのが、真宗の学び。

真宗学科



親鸞の生き方から、人間の本質を学ぶ。

混迷の時代を生き抜いた親鸞の生涯・思想から、人間が大切にすべきことは何かを探究します。自分を見つめ直し、多様な人々と共に未来を築く力と豊かな心を養います。



詳しくはこちら*

コース紹介

思想探究コース

親鸞の著作、その根底にある經典およびインド・中国・日本の先人たちの著作を読解しながら親鸞思想を探究します。

現代臨床コース

現代社会のさまざまな問題を切り口として、仏教、特に親鸞思想を通して人間の問題を確かめ、問題を超越する道はどこにあるのかを明確にすることをめざします。

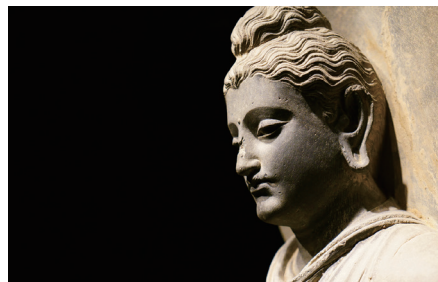
国際コース

世界の国々との交流が進む現代。他の宗教や思想・文化と向きあいながら、国際的視野をもって真宗を学びます。

人間を、自分を、深く知る。選べる2つの学科

「心の扱い方」や「幸せとは何か」を
どう解き明かしてきたのか、
その思考をひも解くのが、仏教の学び。

仏教学科



仏教の知恵を、現代を生きる力へ。

ブツの問いを現代の視点で捉え、仏教を「知恵と行動力」として培います。仏典の基礎から社会問題まで幅広く学び、自己や社会の課題に向き合う姿勢を身につけ、豊かに生きる力を養います。



詳しくはこちら*

コース紹介

現代仏教コース

戦争・環境・人権問題など、現代社会の諸問題を通して、仏教の可能性を探究します。

仏教思想コース

古代インドのブツの教えと、その後さまざまに伝承されてきた仏教思想を学びます。

*デバイスによって読み取れない場合があります

4年間で得た「**本質を見抜く知性**」が、一生を支える力になる。

一般企業、公務員、教育、福祉、そして僧侶。どんな道でも「人間を深く理解していること」は最大の強みになります。



キャリア形成支援

より具体的に将来像を描ける各種サポートを用意



一人ひとりに寄りそう 個人面談&模擬面接

新卒採用経験者や国家資格キャリアコンサルタントの資格をもつアドバイザー、職員が学生をサポートします。

◀ キャリアアドバイザーによる集団面接練習



卒業生や先輩学生による 学生サポート

企業の採用部門で活躍する卒業生や、就職先が決定した学生との情報交換の場を設け、就職活動への不安を解消します。

◀ 「先輩が話す大谷大学の就職活動ってどんな感じ?」セミナーの様子



公務員・教員・福祉系 試験対策講習等が充実

公務員や教員・福祉系などは、第1学年から試験対策、資格取得のための講習・セミナーを開催してサポートします。

◀ 公務員筆記試験対策

チカラの問いに、柔軟に応える制度

仏教・真宗の学びの基礎

第1学年入学

- 高等学校卒業生
- 社会人



入試情報*



入試制度別
奨学金*

学部第3学年編入学

- 他大学・短大卒業生
or
他大学第2学年修了生
- 社会人
- 入寺希望者 | 坊守 など

試験制度

- 一般編入試
- 社会人編入試
- 推薦編入試

仏教・真宗の研究

大学院修士課程・博士後期課程
[真宗学専攻・仏教学専攻]

- 他大学卒業生・
修了生
- 社会人
- 入寺希望者 | 坊守 など

試験制度

- 大学院入試(秋・春)
- 大学院外国人留学生入試
- 大学院社会人入試

※デバイスによって読み取れない場合があります

目指せる資格

- 中学校教諭一種免許状(宗教)
高等学校教諭一種免許状(宗教)
真宗学科のみ
- 中学校専修免許状(宗教)
高等学校専修免許状(宗教)
大学院のみ
- 博物館学芸員
- 図書館司書
- 社会教育主事任用資格
- 社会福祉主事任用資格
- 真宗大谷派教師

Open Campus

2026
オープン
キャンパス

大谷大学のことが**1日**でわかる!
充実のプログラム

チカラ

- 大学紹介
- 個別相談
- 入試対策
- 学び紹介
- 小論文型入試セミナー
- キャンパスツアー など

「why」は、チカラだ。



オープンキャンパスの
詳細はこちら!*

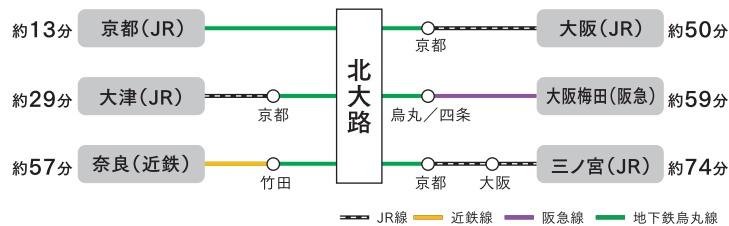


※デバイスによって読み取れない場合があります

交通アクセス

JR京都駅から地下鉄烏丸線にて約13分

北大路駅6番出口から**徒歩0分!**



※車での来学はご遠慮ください。

Be Real 寄りそう知性 **大谷大学**

〒603-8143 京都市北区小山上総町 TEL:075-411-8114(入学センター)